

世界中で起こっているすべての中心

今日は、世界中を見て周りしたいと思います。そして、聖書預言的に大きな意味を持つと思える展開について、見ていきます。これをする目的は、地球規模で起こっているすべての事が、イスラエル、特にエルサレムが核になっているという事を主張する為です。先週は、人々がどれほど恐怖に苛まれているかという事を思い知らされました。それも残念な事に、クリスチャン達が、です。今日、世界で起こっている事で、クリスチャン達がどれほど無駄に恐れているか。と言っても、現在世界中で起こっている状況が深刻であることを否定してはいのではなく、感謝な事に、私たちには聖書の預言があります。終わりの時に、何が起こるのかを伝えているだけでなく、なぜ、それが起こるのか、それが何処へ向かうのかも伝えています。ちなみにネタ明かしをすると、私たちは勝つのです。聖書の最後を読んだら、書いてあります。

“今わたしは、そのことの起こる前にあなたがたに話しました。それが起こったときに、あなたがたが信じるためです。” (ヨハネ 14:29)

イエスは信者に言われました。「これらの事が起こり始めたなら、——」

北朝鮮、中国、ロシア、イラン、シリア、エジプト、レバノンで、これらの事が起こるのを見始めたら、

“これらのことが**起こり始めたなら**、からだをまっすぐにし、頭を上げなさい。贖いが近づいたのです。” (ルカ 21:28)

皆さんが挑発的だとか、センセーショナルに受け止めないことを願いますが、私が言いたいのは、この2週間ほどの間だけでも、地政治的な展開は預言的に大きな意味を持っていると、私は強く思います。今日はこの事についてお話しします。

まずは私たちの地元から。Hawaii News Now の報道です。それによると、ハワイの識者たちが、北朝鮮の攻撃に備えるように訴えているとの事。北朝鮮の核兵器と、ハワイに届く弾道ミサイルの開発に伴って、ハワイの議員たちは、アメリカ当局者が、北朝鮮の核攻撃対策を改訂してくれる事を望んでいるようです。これは現実です。ハワイから、北朝鮮、次は中国に移ります。この、Fox ニュースの報道によると、北朝鮮の主要都市のガソリンスタンドで、サービスの規制が行われているようで、中国が意図的に供給を減らしたのだらうと推測されています。みなさん、理解しなければならないのは、北朝鮮は、中国にどっぷりと依存しているという事です。

ところで、丁度良い機会なので、ドナルド・トランプ大統領に関して、明確にしておきます。私は「トランプの伝道師」だとか、「トランプを愛する者」だとか、「トランプの大ファン」だとか言われていますが、オバマが大統領だった時には、「オバマを嫌悪する者」等と呼ばれていたことを思い出します。これにつ

いて、明確にしておきます。私は、“ドナルド・トランプ”の大ファンではありません。私は、ドナルド・トランプの“親イスラエル政策”の大ファンです。それから、私はオバマを憎悪した事はありません。何度か、それに近い時はありましたが。私が憎悪するのは、彼の“反イスラエル”“反クリスチャン”政策です。さらに、彼の“親イスラム政策”も付け加えておきます。覚えていてください。これに関して、私はずっと祈って来ました。移民に関して、後ほどフランスの時に詳しくお話ししますが、このトランプ大統領は、オバマがアメリカ合衆国に入れなかったクリスチャン達を、アメリカ合衆国に入れようとしているのです。そして、それをしながら彼は、イスラム達、テロリスト、イスラム国をアメリカ合衆国から出そうとしているのです。オバマが、アメリカ合衆国に入れたのです！これが事実です。私は、トランプの親イスラエルと、親クリスチャン政策が大好きです。私は、ドナルド・トランプの大ファンでもなければ、彼の伝道師でもない。彼は、ただの人間に過ぎません。私が大統領に、人間に、希望を置いているとでも？勘弁してください！スッキリしました。では、預言アップデートを続けましょう。

北朝鮮は、燃料供給を中国にどっぷり依存しています。そして、平壤（ピョンヤン）に核兵器と長距離ミサイルの開発をやめさせるため、北京は、国際制裁を強化しているとのことです。

次に、北朝鮮にはそんな能力はないという人が居ますが、ご自分で調べてみたらどうですか？特に、ハワイに住んでいる人、自分で調べてみて下さい。覚えておいてください。忘れてはいけません。イランはアメリカを“大きなサタン”と呼び、イスラエルを“小さなサタン”と呼んでいるのです。これに関しても後ほどお話ししますが、彼らは今でも「アメリカに死を！イスラエルに死を！」と唱えているのです。

「先生、ハワイから北朝鮮、中国からイスラエルにどう繋がるのですか？」

よく聞いてくれました。それは、Israel Hayom 紙の記事を見れば十分です。中国は、パレスチナ国を認める為、「歴史的不正」を修正するようにと急ぎ立てている。記事の中で、中国の外務大臣の発言が引用されています。

——「パレスチナ人達は、未だ自分たちの独立国家を持つことを阻まれている。」——

記事は続けて、中東問題に関する中国の特使のエジプト、カイロでのインタビューの言葉を引用しています。

——「世界は、中東問題の包括的解決を見出さなければならない。地域の状況が複雑化し、世界の“**平和と安定**”に影響を及ぼしている。」——

これ、中国ですよ！

では、中国からフランスに移りましょう。木曜日（4/20）の、さらなるテロ攻撃（パリでの銃撃事件）の後、これに関して、アメリカ大統領は、そのままの呼び名で呼びました。『テロ攻撃』です。残念な事に、カリフォルニアのフレズノは、「アッラーアクバル！」と叫びながら3人を殺害したこの事件を「ヘイトクライム（憎悪犯罪）」と呼びました。私はこれが大嫌いです。本当に嫌い。私は、彼らを嫌いませんが、これが嫌いです。これはヘイトクリムではなく、テロです。「アッラーアクバル」は、いつも間違っって引用されていますが、「アッラーアクバル」のアラブ語訳は、「神は（またはアッラー）は、偉大だ！」という意味ではなく、「アッラーの方が**もっと**偉大だ。」という意味です。全てが変わってきます。誰と比べて“もっと”偉大なのですか？いと高き神でしょう？それは、ルシファーが初めに言った事ではありませんか？

「私は、自分の王座を、いと高きよりも**もっと高く**上げ、**もっと偉大**になろう」(イザヤ書 14:12-14)

私が子供の頃、祖父と一緒にヨルダンのカードゲームでよく遊びましたが、祖父は、私に勝といつもアラブ語でこういったものです。「アナ アクバル」私の方が上だ！私の得点の方が、もっと高い！と。ただ“高い”だけでなく、それでは何も意味がないのです。「私の得点は高い」では、何も意味がない。「私の得点は、あなたのよりも“もっと”高い。」これがアラブ語の“アクバル”の意味です。そして彼は、イスラムの名の元、「アッラーアクバル！」と唱えていた。それなのに、彼らはこれを「ヘイトクライム」と呼びました。「テロリスト」ではなく。

さて、フランスで起きたこのテロ攻撃は、「フランス史上最も重要な大統領選」と呼ばれている大統領選の前に、それと相まって起こりました。結果は、東海岸時間の2時に分かります。そして、2週間先の5月7日に、誰が残るのか。ところで、フランスでは日曜日に投票が行われるのです。面白いと思いませんか？私たちは火曜日に行いますが、彼らは日曜日。それが何かを物語っていますよね？ともかく、この大接戦の選挙で、いくつかの問題が危険にさらされています。主に、移民や、国境、テロ、Frexitの可能性。“Frexit”とは何か？“Brexit”と同じで、フランスのEU脱退です。これもまた、預言的に深い意味があります。しかし、これらのどれもが最大の問題、イスラエルの危険とは比べものになりません。どちらの候補が勝ったとしても、ユダヤ人にとっては、良い兆候では無さそうです。

Times of Israel が、フランスのユダヤ人指導者の言葉を引用しています。

——「次期大統領によって、フランスの民主主義は破滅する危機にある。」——

そして挙げた名前は、マリーヌ・ルペン。彼らによると、彼女は保守派のはずですが、最近の彼女の発言が引用されていて、「ユダヤ人殺害に関して、フランスは責任がない。」と発言。フランスの警察が、ナチスが処理をするのを手伝ったのですが、彼女はまた、キツパの禁止と、フランス国民がイスラエルのパスポートを所有する権利を差し止める事を約束しました。「イスラムと似通った移民を制限する必要がある。」と彼女は言いました。記事は続けて、もう一人の候補者について書いていますが、誰一人として、親イスラエル派はいません。事実、今朝 Times of Israel が出版した別の記事では、

——「フランスのユダヤ人は、ルペンが勝ったら、フランスを出るべきだ。」とロシア人のラビ代表者が発言。——

そして今朝の時点では、2週間後の5月7日、日曜に決まる決選投票に迎えて、ルペンともう一人の候補者マクロンが接戦でした。そして問題は、ルペンもマクロンも、親イスラエルとは程遠いという事です。事実、彼らは非常に反イスラエルだと言ってもよいでしょう。

では、フランスを去って、私の出生地であるレバノンに行きましょう。とても興味深い発展がありました。レバノンの首相が、イスラエルの永遠の真実の探求を手伝うように、国連に求めました。これはとても興味深い事です。Ynet News では、

——レバノンのテロ集団ヒズボラが、レバノンとイスラエルの国境を案内して、イスラエルの前線を静めるかのように武力の誇示をした翌日、ハリーリー首相が要請した。——

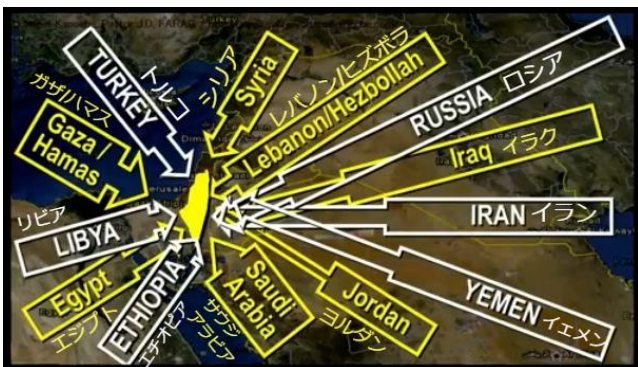
このレバノン首相の問題は、これです。レバノン内に、ヒズボラがいます。そしてヒズボラは、他の何者

でもないイランの延長であり、イランが武装している、イランの代理だという事です。これについてお話しします。シリア内の、ロシアから、アメリカ合衆国、イラン。ものすごく驚愕したのが、Arutz Sheva のこのコラムです。イランがシリア内で、ロシアとアメリカの戦争を、いかに挑発しているかについて書かれています。私は、この記事の前提に、明らかに同意している訳ではありませんが、それでもとても興味深いと思います。一部を引用してみましよう。

——シリアを、主要プレーヤーに煮詰めていくと、たったの3か国だ。ロシア、アメリカ合衆国、それとイラン・イスラム共和国。アサドの化学兵器攻撃で、人々は“無力なアサド”を非難するという誤った現実にも導かれた。しかし、アサドはイランからの直接許可がない限り動かないのだ。よって、真の疑問は「なぜ、**イラン**が化学兵器攻撃を発射したのか？」イランが、なぜロシアとアメリカの戦争を煽るのかを知るためには、シリアの劇場を、子供の遊び「ジャンケン」に煮詰める必要がある。ロシアが“グー”、イランが“パー”、アメリカが“チョキ”。——

ハワイでは、これは「ジャンケンポー」で知られていますね。面白いですね。

筆者は、彼が理解する地政治的動態を説明していますが、私から見るとそれは、私が何年も言い続けて来た「完璧な預言的嵐」だと思います。特に、イザヤ書17章、そしてその後のエゼキエル38章です。



何年か前に、私が作った画像です。

エゼキエル38章の預言に出てくる国々を白、そこに出てこない国を黄色で示しました。そして、間違いなく標的、ゴールは、そこにあるイスラエルです。では、なぜ私は今日またこれを引っ張り出したのか？それは、これが、今日のメインで、先ほどお話しした「完璧な預言的嵐」だからです。この2週間で、私たちが目撃したのは、ほぼ間違いなく、しか

も前代未聞の預言的な方向の移行です。また大部分において、それは、特にここアメリカに住む我々には知らされず、ひっそりと起こりました。あらゆる事に関わって来るのに、メディアはそれを伝えていません。ちなみに、Fox ニュースも役に立ちませんよ。これら全てが起こっていて、イスラエルが、全ての標的にされているのです。なのに、私たちが心配しているのは、まだ保守的な Bill O'Reilly の番組だった“TimeSlot”に、ケイトリン・ジェンナー（性転換した元オリンピック選手）が出演？そして今は、Fox ニュースで21年間のO'Reillyの後、Tucker Carlsonに替わり、そして彼の第一回目の番組のゲストに、このケイトリン・ジェンナーが出演する。私たちは、それをもっと心配しているのです。こちらで起こっている事ではなく。

これについて、少しお話しします。私と私の人生において、教科書通りのパラダイムの一つは、ロシアのモスクワの神学校で教えていた時の事です。私がそこで教えていた生徒が、私を連れて行って世界地図を見せたのです。そして、「この地図を見てください」と言いました。だから、私が見ると、「何か気づきましたか？」と言うのです。だから地図を見て「これは、ロシアだ」と言いました。すると、彼は言い

ました。「とても鋭いですね。核心を突いている！素晴らしい。素晴らしい。」そして、「他に何か分かりましたか？」と言うので、私は考えに考えました。ちょっと変わった地図ではあって、ロシアのものだし、私のものとは違って見えました。すると彼は即座に、自分たちの世界地図の真ん中をさして言うのです。

「これはロシアです。分かりますか？」これだけ！なんとシンプルな！我々の世界地図、我々の世界の中心はアメリカなのです！でも、彼らの世界地図の中心は、ロシアなのです。では、神の世界地図の中心には、誰が来るか分かりますか？唯一、重要な所は、イスラエルです。そこが、“震源地”と呼ばれる中心部。だから全てがそこを中心としていて、それを、我々は目撃しているのです。

木曜日（4/21）Times of Israel が出版した記事は、ニッキー・ヘイリーについてです。私は彼女の事も好きですよ。でも、私はニッキー・ヘイリーの伝道師でもありません。時々、近いものはありますが。でも、私は彼女の親イスラエルのスタンスと立ち位置が大好きです。それと、彼女の大胆さも好きですよ。特に国連の中での。さて、Times of Israel が報道したのは、

——ニッキー・ヘイリーが国連に、イスラエル批判をイランへ移すように強く求めた。

1月、「町には新しい警官がいる。」と約束し、ヘイリーが地位を受け継いで以来、彼女が国連を厳しく非難し続けているのは、「イスラエルに憑りつかれている」（これは、ゼカリヤ書 12 章ではないですか？）

「反イスラエルの偏見」。イスラエルの国連大使、ダニー・ダノンもまた、会議の中で、理事会の注意を修正するヘイリーの動きを歓迎した。ヘイリー同様にダノンも、地域で増大するイランの武力侵略に対して言及し、「そこではテロがあり、そこでは死があり、そこにはイランがいる。テヘランは、シリアで毎日毎日行われている残虐行為の共犯者だ。」ダノンは、理事会で言いました。「イランは、代理を通して地域を脅かしているだけでなく、継続する弾道ミサイル実験によって、地域を直接脅かしている。」——

ところで、皆さんも恐らく Fox ニュースでお聞きになったでしょう。

「イランは、霊に従っている。さらに“核協議”の文書にも。」と彼らは言いました。これは嘘です。偽りです。彼らは守っていません。彼らは、あの地獄の底から出た、核協議を破ったのです。あれは、地獄の底から出たものです。彼らはすでに破っています。手紙も霊も、何もない。それはすでに破られ、違反されている。それも、“厚かましくも”違反しているのです。本当に厚かましい。イランは、自分たちの意図を隠しもせず、ほんの2日前、彼らは自身のミサイルに書きました。「イスラエルに死を！」と。驚きませんが。皆さん、理解しておいてください。「アメリカに死を！」と書かれたミサイルもありますよ。皆さん、分かりますね？

記事は続けます。

——中東平和プロセスの国連特別調整役、Nickolay Mladenov が言った。「今日は、**完璧な嵐だ。**」——彼は、私の真似をしましたよね？私は、何年も言い続けていますから。

——「“完璧な嵐”は中東を飲み込み、引き続き国際的な**“平和と安全”**を、脅かすだろう。第二次世界大戦以来最大の難民危機で、何百人もが避難させられているのだ。」——

では、出だしと同じ私の主張をもう一度繰り返して、終わりたいと思います。

世界中で起こっているすべての事が、イスラエル、特にエルサレムを中心としている。全ての預言的層を

剥いていくと、その核にあるもの、全て起こっている事、北朝鮮、中国、イラン、ロシア、その他、そこに見えるのは、イスラエル国家です。ところで、この為にイスラエルは、「神の預言時計」と呼ばれるのです。聖書預言の観点から見て、今が何時か知りたければ、イスラエルを見れば良い。そして、今日のイスラエルを見れば、時間が分かります。そして、聖書の中の預言を理解すれば、今がどれほど真夜中に近いか分かるでしょう。使徒パウロが、ローマの教会に書いた手紙の 13 章 11-14 節で、このように言っています。今が何時だか知りたいですか？彼は言っています。

“あなたがたは、今がどのような時か知っているのですから、このように行いなさい。あなたが眠りから覚めるべき時刻がもう来ています。(理由はこれです) というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を付けようではありませんか。遊興、酩酊、淫乱、好色、争い、ねたみの生活ではなく、昼間らしい、正しい生き方をしようではありませんか。主イエス・キリストを着なさい。肉の欲のために心を用いてはいけません。” (ローマ 13 : 11-14)

彼は教会に対して言っているのですよ。ローマの教会に対してです。言い換えると、正しい生活をしなさい、という事です。正しい生活をしなさい。霊的に眠っていませんか？霊的にウトウトしているなら、目を覚ましなさい。目覚ましは鳴っています。止めてはいけません。起きなさい！目を覚ましなさい！そして服を着て、用意をするのです。主イエス・キリストと彼の義を着なさい。

どうすれば良いのか？どうやって、主イエス・キリストを着るのか？あなたが聞き、もしくは答える、どんなものよりも最も重要な質問です。これは、永遠を左右する事ですから。

「どういう意味ですか？どうやって主イエス・キリストを着るのですか？」

「私も今、目が覚めました。」

次は、服を着なければならぬのです。どうやってか？

また、「救いの ABC」をお伝えします。とてもシンプルです。これが福音のメッセージです。



A=Admit (認める)

自分が罪人である事を認める、もしくは認識するのです。聖書にはこう書いてあります。

“すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず” (ローマ 3:23)

神の完璧な基準に届かなくなったのです。だから、キリストの義を転嫁してもらう必要があるのです。

“「義人はいない。ひとりもない。」” (ローマ 3:10)

だからあなたは、主イエスを着なければならぬのです。転嫁された、キリストの義を着るのです。あなたが罪人であり、救い主が必要である事に気づき、認めなければなりません。

B=Believe (信じる)

イエスが十字架にかかって死に、死からよみがえった事を信じるのです。

“人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。” (ローマ 10:10)

C=Call, Confess (呼び求める、告白する)

そして、主の御名を呼び求めるのです。ローマ書にはこうあります。

“主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる。” (ローマ 10 : 13)

私は 35 年以上前でした。先週、私はちょうど、これについて考えていたのです。それをお話して終わりたいと思います。

先週私は、35 年以上前の事を考えていました。私は福音を聞きました。とても簡単に伝えられたのです。そうあるべきです。私は、当時の薬物にまみれた生活や何かで、脳が損傷していました。事実、私が福音を聞いた時も、酒に酔ってドラッグでハイになっていました。つまりあなたが何処に居ようと、神はあなたに触れる事が出来るのです。あなたがどんな状態でも。あなたが誰であっても、あなたがこれまで何をしたとしても、あなたの過去がどんなであれ関係ありません。インターネットで観ているあなた、主にはそんな事関係ありません。神の恵みは十分です。神は、究極の排水路から、究極の者を救い出される。

私は、人生のどん底に居た時、とてもシンプルに伝えられた福音を聞いたのです。そして私は、自分が救い主を必要としている事を認識したのです。そして実は、悪魔がリアルである事にも気づいたのです。私が常に聴いていた音楽によって、悪魔はリアルだという結論に行きつきました。私が深くのめり込んでいたグループ、ビートルズ、ピンクフロイド、特にレッド・ツェペリン、新しいものでは AC/DC「On the Highway to Hell (地獄へのハイウェイ)」です。そして悪魔がリアルなら、イエスもリアルなはずだという結論に至ったのです。そして、祈りましたが、祈りながら寝てしまいました。基本の基本、ものすごくシンプルな祈りでした。基本的にこんな祈りです。

「ぼくは、地獄のハイウェイには乗りたくありません。天国へ行きたいです。」

翌朝、目が覚めると、私はキリストの内にあって、新しく造られた者でした。古いものは過ぎ去って、全てが新しくなっていました。(第二コリント 5:17) 私はお酒とドラッグが無ければ、1 日が始まらなかったのです。それに加えて、タバコも当時は中毒でした。だから翌日もそれらの物に手を伸ばしたら、私の中に宿る聖霊は、私に言ったのです。耳で聞いたわけではありませんが、それでも、とてもはっきりと聞こえました。

「あなたには、もうそれは必要ない。」

私は、それにびっくり仰天して、自分で止めようとしたのです。止めなければならなかった。私は酒に酔って、ドラッグでハイにならないと、機能しなくなっていたのです。タバコがないと我慢できなかった。それに、これらの音楽を聴かないと居れなかった。でも、聖霊が言うのです。

「あなたに、それはもう必要ない。あなたはキリストの内にある、新しく造られた者なのだから。」

それが、35年以上も前の事です。でも、一度も過去は振り返った事はありません。神は、あなたにもそれが出来るのです。主は、私にできたのだから、あなたにも出来ます。

祈りましょう。

天のお父様。私が牧らせていただいている、この素晴らしい教会と、世界のどこかでこれを観ているオンラインのメンバーの代わりに、私は、この祈りを捧げようと思います。あなたの恵みに、私たちはどれだけ感謝しても感謝しきれません。私たちは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。(エペソ 2:8) それは、あなたが私たちにくださった賜物です。私たちの行いによるものではありません。私たちの内、だれも誇る事の無いためです。(エペソ 2:9) 主よどうか、ここに居る人、もしくはこれをインターネットで観ている人の中に、この無償の賜物を受け取った事の無い人が居るなら、あなたが全てを犠牲にして払ってくださった賜物を受け取りますように。どうか今日、彼らがあなたを呼び求め、救われますように。今日が彼らの救いの日となりますように。イエスの御名によって祈ります、アーメン。

このメッセージはカルバリーチャペル カネオへの JD ファラグ牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」

ヘブル 4:7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオへ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe

47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by まい